「木造陸屋根の要求性能と現行仕様に関する調査業務」
仕様書

1.適用

本仕様書は「木造陸屋根の要求性能と現行仕様に関する調査業務」に適用する。

2.業務概要

本業務は建築研究所指定課題「中高層木造建築物の社会実装の促進に資する研究開発」の中課題「(3) 中高層木造建築物の耐火性能と耐久性能を両立させる仕様等に関する研究開発」の一環として、中高層木造建築物の陸屋根に関する要求性能及び現在各地で施工されている陸屋根の使用に関する実態を調査するものである。

詳細は次に示す業務内容に従うものとする。

3. 業務内容

3.1 木造陸屋根の要求性能の調査・検討

木造建築物の陸屋根に対して建築基準関係法令、住宅品質確保促進法関係法令、及び長期優良住宅関係法令において要求されている事項、水準を整理する。直接的に条文によって明示されていなくても、防水層が長期にわたって 100 %防水できなかった場合どのような事象に至るか、至ってはならないのかを含めて調査、検討する。

3.2 木造陸屋根の仕様に関する実態調査

現在までに施工されてきた国内外の木造の陸屋根に関するディテール等を 10 件以上収集し、必要に応じて類型化し、整理する。収集した木造陸屋根のうち、築年数がある程度経っているものについては雨漏り等の不具合の記録や改修実績等があるかどうかについてヒアリングする。協力を得られる場合は不具合に関する情報や改修工事の記録なども入手して整理する。

3.3 報告書作成

以上をとりまとめて報告書を作成する。

4. 打合せ協議

履行期間中に、3 回（業務着手時、中間時、報告書とりまとめ時）を基本として担当者と打合せ協議を行うものとする。原則として建築研究所において行うものとする。

5. 本仕様書に関する疑義

本仕様書に記載している事項について疑義が生じた場合は速やかに担当者と協議すること。

6. 検収

本仕様に基づく成果については、検査担当者の検査に合格しなければならない。

7. 成果物

・報告書　３部

・報告書の電子データ　１式（電子媒体の形式等については担当者が指示する）
・調査に際して収集した図面等　１式

8. 納入場所

国立研究開発法人建築研究所材料研究グループ（茨城県つくば市立原１、TEL.029-864-6610 FAX.029-864-6772）

9. 履行期間

契約日の翌日から令和 6 年 3 月 25 日まで

10. 担当者

材料研究グループ長　槌本敬大